

## 第7回メソ気象研究会開催のお知らせ

第7回メソ気象研究会を、1995年日本気象学会春季大会（東京）の前日に開催いたします。今回は最近持続的に行なわれています「つくば域降雨観測実験」のこれまでの成果をまとめる第1弾として、これに関連する話題を選びました。今後の「つくば域降雨観測実験」の研究に方向づけを与える一つの研究会になればと考えています。できるだけ多くの方に参加いただいで、この観測実験について御意見を出していただきたいと思ひます。奮ってご参加下さい。

### プログラム

日時：1995年5月14日（日曜日）  
14：00～17：30

場所：東京大学海洋研究所講堂

テーマ：「つくば域降雨観測実験」

コンピーナー：坪木和久（東大海洋研）

一座長：坪木和久（東大海洋研）

1. 吉崎正憲（気象研） 14：00～14：15  
つくば域降雨観測実験とは
2. 小倉義光・坪木和久・呉之翔（東大海洋研）  
14：15～14：45  
1994年夏の関東地方における雷活動について  
（8月19日～22日を中心として）
3. 中村健治（名大大気水圏研） 14：45～15：15  
降雨構造と雨滴粒径分布
4. 瀬古弘・立平良三・栗原和男・高野功・吉崎  
正憲・大野久雄・楠研一・坂井武久・荻澤 浩・  
つくば域降雨観測実験グループ（気象研）  
15：15～15：45

簡略化 VVP 法で求めた関東上空の風分布と  
10 km 格子 JSM による数値実験

—coffee break—

5. 高山大・新野宏（気象研）・渡辺真二・菅谷重  
平（東京管区气象台）・つくば域降雨観測実験  
グループ

16：00～16：30

1994年9月8日埼玉県北西部で発生したダウ  
ンバーストの事例解析

6. 楠研一・大野久雄・鈴木修（気象研）

16：30～17：00

気象研ドップラレーダーで観測されたダウ  
ンバースト1994年

7. 総合討論

17：00～17：30

代表世話人 小倉義光（日本気象協会）

事務局 吉崎正憲（気象研究所）

坪木和久（東大海洋研）

### 東大海洋研究所へのアクセス

1. JR 新宿駅西口より京王バス（バス番号：31, 32,  
33. バス停：18, 19）で、弥生町3丁目下車、徒  
歩2分.
  2. 地下鉄丸の内線中野新橋駅から徒歩10分.
  3. 京王線幡ヶ谷駅から徒歩20分.
- 詳しい地図などは、海洋研の WWW (<http://www.ori.u-tokyo.ac.jp/>) にありますので、こちらも御覧下さい。